

第2章

高齢者を取り巻く状況と将来推計

第1節 高齢者人口・高齢化率の現状と今後

第2節 要支援・要介護認定者の現状と今後

第2章 高齢者を取り巻く状況と将来推計

第1節 高齢者人口・高齢化率の現状と今後

(1) 人口構成

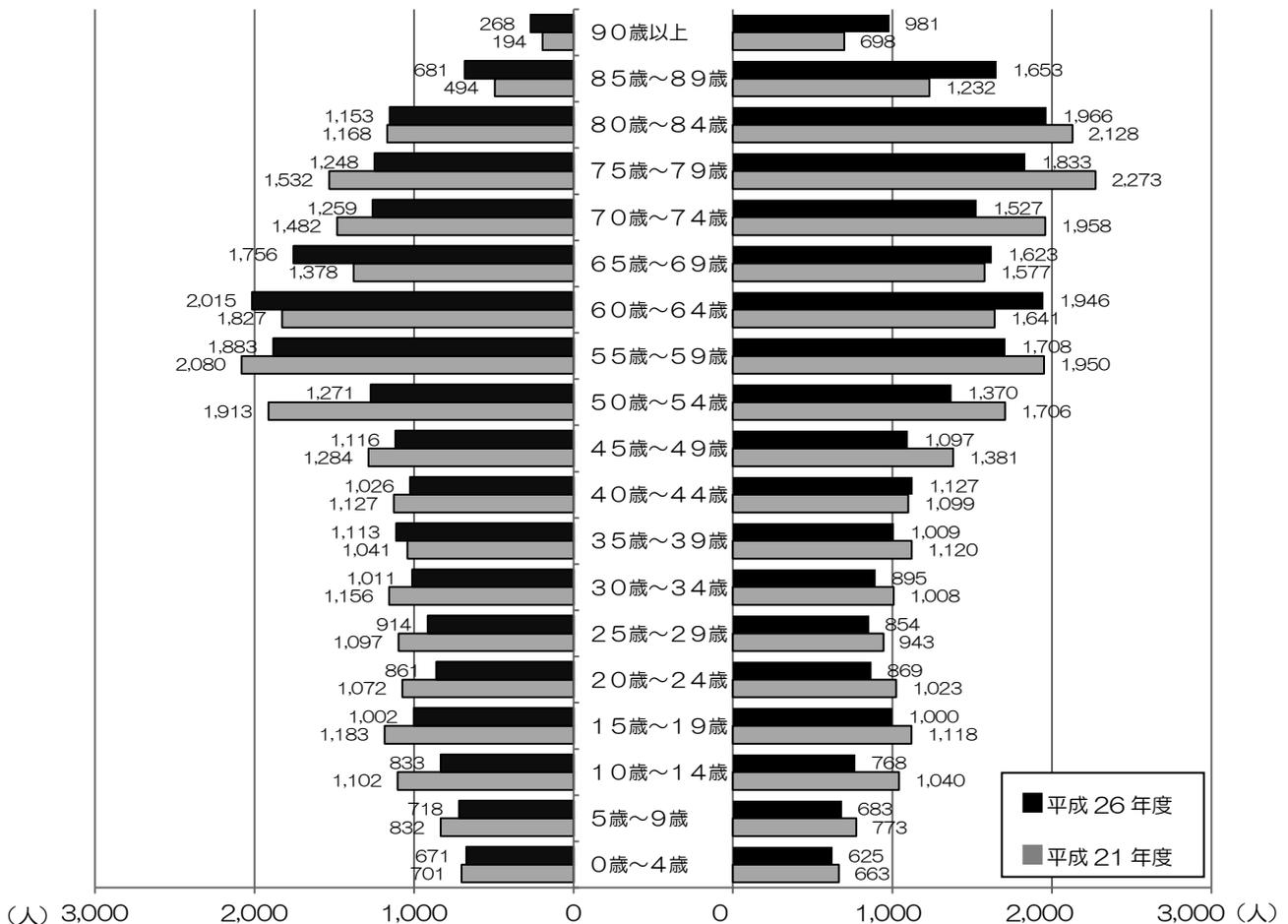
人口構成をみると、平成21年度と比較すると、平成26年度は年少人口（15歳未満）及び生産年齢人口（15歳以上65歳未満）の構成比が下がっているのに対し、高齢者人口（65歳以上）構成比は上がっており、少子高齢化が進行しています。

(単位：人)

	平成21年度		平成26年度	
	人数	構成比	人数	構成比
総人口	47,994	100.0%	44,333	100.0%
男性	22,663	47.2%	20,799	46.9%
女性	25,331	52.8%	23,534	53.1%
年少人口(15歳未満)	5,111	10.6%	4,298	9.7%
生産年齢人口(15歳～64歳)	26,769	55.8%	24,087	54.3%
高齢者人口(65歳以上)	16,114	33.6%	15,948	36.0%

【男性】

【女性】



(2) 人口及び高齢化率の現状

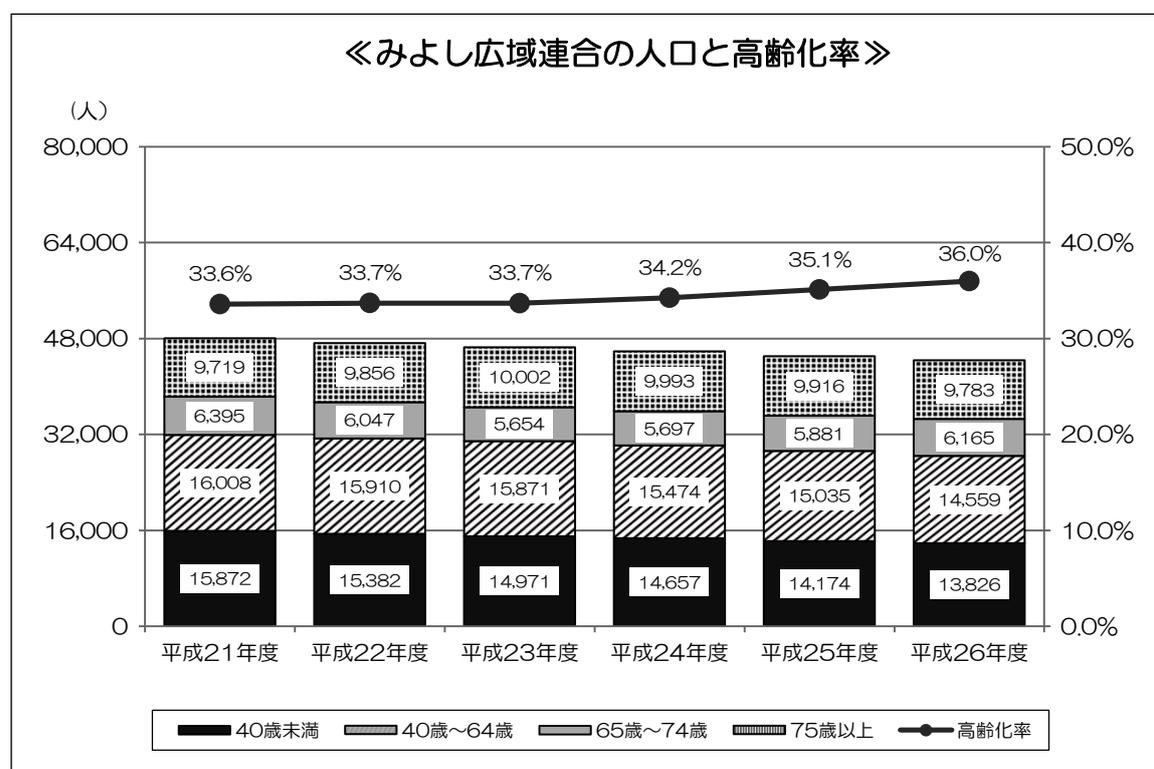
みよし広域連合における平成26年10月1日現在の総人口は44,333人で、平成21年度と比較すると、3,661人（7.6%）減となっております。

年齢別にみると、若年層ほど減少率が大きくなっており、このため高齢化率（総人口に占める65歳以上の割合）は、平成21年度では33.6%でしたが、平成26年度では36.0%となっています。

（単位：人）

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	増減率 (H26/H21)
総人口	47,994	47,195	46,498	45,821	45,006	44,333	-7.6%
40歳未満	15,872	15,382	14,971	14,657	14,174	13,826	-12.9%
40歳～64歳	16,008	15,910	15,871	15,474	15,035	14,559	-9.1%
65歳以上	16,114	15,903	15,656	15,690	15,797	15,948	-1.0%
65歳～74歳	6,395	6,047	5,654	5,697	5,881	6,165	-3.6%
75歳以上	9,719	9,856	10,002	9,993	9,916	9,783	0.7%
高齢化率	33.6%	33.7%	33.7%	34.2%	35.1%	36.0%	
後期高齢化率	20.3%	20.9%	21.5%	21.8%	22.0%	22.1%	

各年10月1日時点 住民基本台帳



(3) 高齢者人口・高齢化率の今後

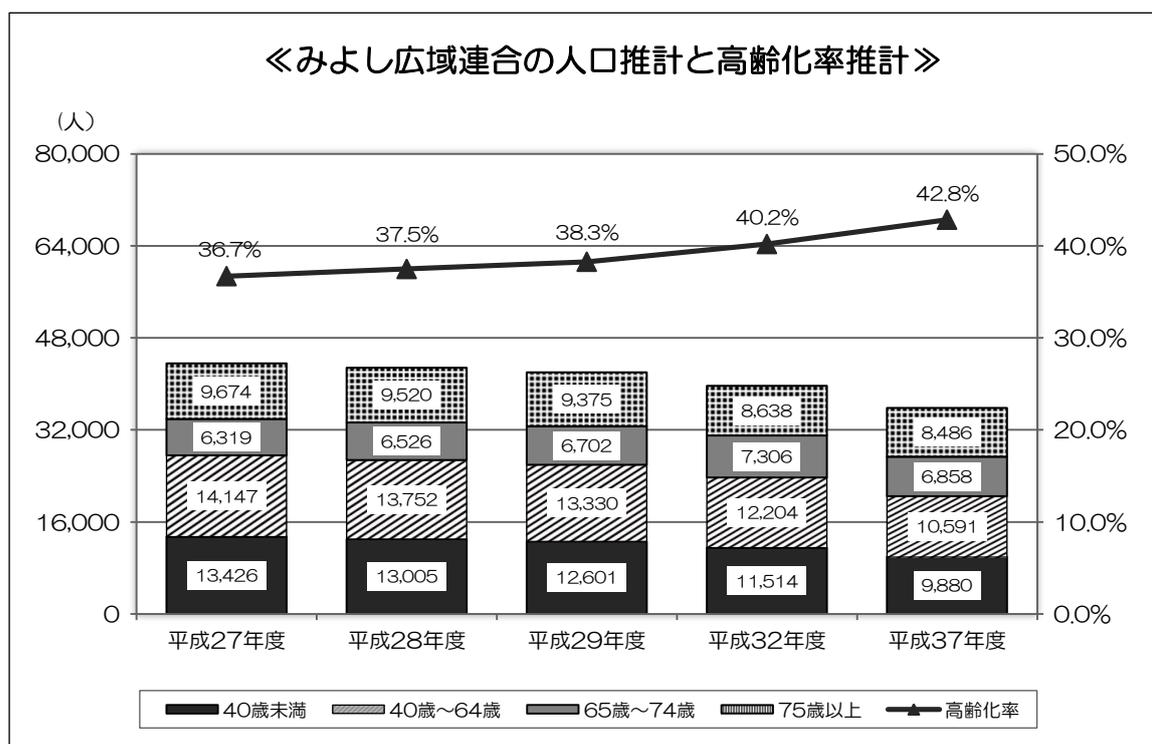
人口推計は三好市、東みよし町において平成21年から平成26年の各10月1日時点の住民基本台帳による1歳刻み人口を用いたコーホート変化率法により行い、その推計結果を合算して算出しました。

総人口は今後減少し続けるのに対し、65歳以上の人口は平成29年度までは増加し続け、その後減少に転ずる見込みとなっております。本計画の最終年度である平成29年度には高齢化率が38.3%となり、平成37年度には高齢化率が42.8%となり、高齢化が一層進展していくと推計しています。

(単位:人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度	平成37年度
総人口	43,566	42,803	42,008	39,662	35,815
40歳未満	13,426	13,005	12,601	11,514	9,880
40歳～64歳	14,147	13,752	13,330	12,204	10,591
65歳以上	15,993	16,046	16,077	15,944	15,344
65歳～74歳	6,319	6,526	6,702	7,306	6,858
75歳以上	9,674	9,520	9,375	8,638	8,486
高齢化率	36.7%	37.5%	38.3%	40.2%	42.8%
後期高齢化率	22.2%	22.2%	22.3%	21.8%	23.7%

コーホート変化率法による推計値



第2節 要支援・要介護認定者の現状と今後

要支援・要介護認定者（各年度10月1日現在）は、平成23年度の3,688人から平成26年度にかけて231人減少、平成26年10月1日現在で認定者数は3,457人となっています。

また、平成26年度の第1号被保険者の認定率は平成23年度の23.1%から1.7ポイント下がり、21.4%となっています。

人口推計結果と平成26年度の要支援・要介護認定率を基に、本計画期間における要支援・要介護認定者の推計を行いました。高齢者の増加に伴い、認定者数の増加が予測されます。

平成26年度と平成29年度を比較すると、要介護認定者数は、要介護度が軽度（要支援1～要介護2）の認定者はほぼ横ばいとなっていますが、重度（要介護3～要介護5）の認定者が160人程度増加すると見込まれます。

そのため、第1号被保険者の認定率もおよそ22.3%になると見込まれます。

（単位：人）

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
要支援1	548	578	550	497	386	373
要支援2	558	506	482	472	483	488
要介護1	356	441	473	466	463	475
要介護2	648	671	753	764	760	758
要介護3	524	509	495	482	484	505
要介護4	453	466	481	493	431	456
要介護5	414	430	454	432	412	402
合計	3,501	3,601	3,688	3,606	3,419	3,457
第1号被保険者認定率	21.3%	22.6%	23.1%	22.5%	21.3%	21.4%

各年10月1日時点 みよし広域連合介護保険センター調べ

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度	平成37年度
要支援1	360	348	339	333	317
要支援2	491	489	488	460	406
要介護1	487	499	519	528	503
要介護2	754	748	743	727	642
要介護3	527	558	583	584	539
要介護4	479	508	550	601	561
要介護5	395	393	395	424	397
合計	3,493	3,543	3,617	3,657	3,365
第1号被保険者認定率	21.6%	21.9%	22.3%	22.8%	21.8%

厚生労働省ワークシートによる推計値

平成26年度における介護度別構成比をみると、要支援1は10.8%、要支援2は14.1%、要介護1は13.8%、要介護2は21.9%、要介護3は14.6%、要介護4は13.2%、要介護5は11.6%となり、要介護3以上の重度の認定者数は39.4%で、4割近くになっています。

【介護度別構成割合（平成26年10月1日時点）】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数	373	488	475	758	505	456	402	3,457
構成比	10.8%	14.1%	13.8%	21.9%	14.6%	13.2%	11.6%	100.0%

軽度	重度
60.6%	39.4%

また、年齢・介護度別人数をみると、加齢に伴い、要支援・要介護認定を受ける方が増えているのが分かります。

このことから、介護予防事業に重点を置き、地域全体で介護予防に取り組めるよう、地域リーダーの育成や、参加し易い環境づくりを進めていく必要があります。

【年齢別認定率（平成26年10月1日時点）】

年齢	被保険者数	認定者数	認定率
65～74歳	6,126	234	3.8%
75歳以上	9,777	3,174	32.5%

【年齢・介護度別人数・認定率（平成26年10月1日時点）】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	認定率
40～64歳	3	5	3	20	14	3	1	49	0.34%
65～69歳	5	14	13	14	19	13	12	90	2.68%
70～74歳	13	20	33	29	12	17	20	144	5.20%
75～79歳	66	70	63	78	56	32	29	394	12.80%
80～84歳	120	162	126	175	110	94	79	866	27.78%
85歳以上	166	217	237	442	294	297	261	1,914	53.45%
合計	373	488	475	758	505	456	402	3,457	

